

平成22年度 【 学園研究費助成金 】 研究成果報告書

学部名 国際コミュニケーション学部

フリガナ トダ ユキコ
氏名 戸田 由紀子

研究期間 平成22年度

研究課題名 ジェリー・シカタニの作品と日系カナダ人の歴史研究

研究組織

	氏名	学部	職位
研究代表者	戸田 由紀子	国際コミュニケーション学部	准教授
研究分担者			
研究分担者			

1. 本研究開始の背景や目的等

本研究の目的は、日系カナダ人作家であるジェリー・シカタニの短編集である *Lake and Other Stories* 翻訳を出版することであった。その際、分かりやすい解説を加えるために、シカタニ氏の作品の背景となっている日系カナダ人およびファーストネーションズの歴史を行った。また、より多くの日本人に日系カナダ人文学を紹介するために、シカタニ氏を日本に招待し、朗読およびサウンド・パフォーマンスを、椋山女学園大学をはじめとしたいくつかの大学やカナダ大使館の行事を通して披露していただく機会を設けた。本研究の背景は、日系カナダ人作家の作品を知ってもらいたいということで二年前から活動しているカナダ文学会読書会にある。

2. 研究方法等

ジェリー・シカタニの『湖・その他の物語』の翻訳に関しては、担当する短編を翻訳し、まずは3人のグループで入念に読み合わせを行った。その後は、1~2か月に一度開かれてきたカナダ文学会読書会にて、他の担当箇所を読み合わせを行い、誤訳の指摘や表記統一などを行った。シカタニ氏の短編は日系カナダ人や先住民の歴史的背景の理解がなければ解釈することが難しいため、歴史的背景について調査し、それをシカタニ氏のバックグラウンドや彼の作風についての解説とともに加え、より多くの読者に読みやすくなるように配慮した。また、シカタニ氏の日本での朗読およびサウンド・パフォーマンスを実現し、日系カナダ文学を紹介できる場を設けた。

3. 研究成果の概要

1～2 か月に一度開かれたカナダ文学会読書会でのシカタニ氏の作品の翻訳の読み合わせを無事終え、12月にはジェリー・シカタニの短編集『湖・その他の物語』を大阪教育図書から出版することができた。この短編集には、「湖」、「休暇土産」、「バタシー公園の仏殿」、「ミチコ」、「B」の5つの短編が含まれている。翻訳には、短編に加えて、作者からのイントロダクション、作者の紹介、短編集の紹介、日系カナダ人の歴史的背景についての解説、個々の短編の解説、シカタニ氏の作品と活動についての紹介などを加えて、日系カナダ人文学や歴史にあまり馴染みのない読者にもシカタニ氏の作品が理解できるようにした。

12月の出版記念パーティーに合わせて、シカタニ氏をカナダから招待し、椙山女学園大学、明治大学、カナダ大使館をはじめとしたさまざまな場所で朗読およびサウンド・パフォーマンスを行っていただいた。椙山女学園大学では12月13日(月)の3時間目に講演をしていただくことができ、国際コミュニケーション学部の学生130名以上の参加するなか、「湖」、「休暇土産」、「ミチコ」、「B」からの抜粋の朗読と、サウンド・パフォーマンスを披露していただいた。講演後のさまざまな質問や、学生のコメントからも、初めての体験に衝撃とともにさまざまな形で刺激を受けたことが把握できた。英語、フランス語、日本語、スペイン語の言葉と意味と音を、さまざまな形で組み合わせて御経のように唱えるシカタニ氏のサウンド・パフォーマンスに、益々グローバル化する今日の社会における言葉や音の芸術の可能性を体験できた機会となった。

4. キーワード

①ジェリー・シカタニ	②日系カナダ人文学	③『湖』	④サウンド・パフォーマンス
⑤詩	⑥	⑦	⑧

5. 研究成果及び今後の展望 (公開した研究成果、今後の研究成果公開予定・方法等について記載すること。既に公開したものについては次の通り記載すること。著書は、著者名、書名、頁数、発行年月日、出版社名を記載。論文は、著者名、題名、掲載誌名、発行年、巻・号・頁を記載。学会発表は発表者名、発表標題、学会名、発表年月日を記載。著者名、発表者名が多い場合には主な者を記載し、他○名等で省略可。発表数が多い場合には代表的なもののみ数件を記載。)

<翻訳>

『湖・その他の物語』原作者ジェリー・シカタニ、カナダ文学会読書会メンバーによる翻訳、大阪教育図書出版、2010年12月、172頁。

カナダ文学読書会ではシカタニ氏の作品の翻訳に引き続き、日系カナダ人女性作家であるヒロミ・ゴトーの *Half World* の翻訳作業に取りかかっている。今回シカタニ氏の作品を翻訳するにあたって調べた日系カナダ人やファーストネーションズの歴史については、今後の日系カナダ人文学研究にも引き続き役立てていきたい。